



さんびょう 三錨

ほんき げんき こんき
本気に 元気に 根気よく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 31
れいわ ねん がつ か
令和 6年 2月 8日

2月も「3分の1」が過ぎようとしています。6年生の子どもたちは卒業までの登校日をカウントダウンして
います。6年生に尋ねると、卒業式まであと25日だそうです。ということは…1年生～5年生は修了式
まであと28日となりました。

現在、子どもたちは、2月14日(水)に行われる授業参観で、今まで学んだことを発表するクラスはその
準備に取り組んでいます。さらに、2月27日(火)に行われる「6年生を送る会」の練習に取り組んでいる
学年もあります。どの子も、どの学級でも一生懸命に取り組んでいる姿があります。

残りの日々を使って、しっかりと学年のまとめをしていきます。なお、来年度に向けて、勉強や友だちとの
こと、健康面のこと…など、心配なことがありましたら、遠慮なく、担任等に連絡ください。

●4年 地区防災合同研修会



1月30日(火)、地区防災隊、自治会長さん、富洲原地区消防団など、たくさん
のみなさんにお世話になり、4年生の子どもたちが、みなさんと一緒に防災の
研修会に参加させていただきました。アルファ米の炊き出し、簡易トイレやパー
ソナルスペースの設置、簡易担架の作り方、新聞紙で作るスリッパ体験などをさ
せてもらいました。

お正月に能登半島で大きな地震が発生し、連日、マスコミでも今の様子なども放映されています。子ども
たちにとっても他人ごとではありません。いつ、どこでどのようなことが起きてもおかしくありません。「もし
も…」のときに備えて、日頃から防災の意識を高めるとともに、災害時に自分には何ができるかを考える
機会となりました。参加・協力、そして指導いただいた地域のみなさま方、本当にありがとうございました。

●新1年生をわたしたちが案内しました😊

4月に入学予定の来入児(新1年生)を迎え、現在の1年生が学校の紹介をしました。最初に、体育館で
「♪富洲原小学校校歌」を披露しました。「4月になったら、一緒に歌おうね。」と呼びかけていました。その後、
詩の暗唱を発表しました。とても長い文でしたが、しっかりと覚え、大きな声で
伝えることができました。



そして、新1年生と今の1年生が手をつないで校舎の中をまわりました。「ここは
図書室です。たくさん本があります。」「ここは音楽室です。いろいろな楽器が



あるので見てください。」など、説明しながら回りました。その間も「階段だから気をつけてね。」「慌てなくていいよ。」と、やさしい先輩の姿の1年生でした。教室に入り、タブレットの使い方を教えました。「タブレットではお絵かきもできるよ。ほら、やってみて。」「こんなふうには写真も撮れるよ。」など、丁寧に伝えていました。

来入見も「うわあ、おもしろい。」「やってみたい。」とワクワクしている様子でした。最後に、手作りの『まってるよ』のペンダントを1年生から渡しました。来入見のみなさんも喜んでくれました。立派な姿の1年生でした。

●読書週間…これからも本に親しむ機会を

2月5日(月)～2月9日(金)まで、全校で「読書週間」に取り組みます。図書委員会が選んだ本を朝読書の時間に読み聞かせたり、教員による「どの先生が当たるかわからない読み聞かせ」をしたり、給食時にリブネットさんによる読み聞かせをしたり…と、子どもたちが本に親しみがもてるように取り組みました。

前号の『学校評価アンケート』の結果でもお知らせしたように、本校の子どもたちの「本離れ」が進んでいます。これは、本校に限ったことではありませんが、本と出合ったことのある子どもと、出合ったことがない子どもでは、学力も感受性も感性も異なる…と言われています。本市では、電子図書も利用できるようになっています。ぜひ、ご自宅でも、本に触れる機会を増やしてみてください。

●2月14日(水)は授業参観日です。

今年度、最後の授業参観日です。お子さんの学校での様子をぜひ、ご覧ください。なお、授業参観に関する詳細は、「1/12付『2月授業参観のお知らせ』」のとおりです。

現在、市内でも新型コロナウイルス感染症が再び増えてきています。インフルエンザに関しても拡大の兆しが見られます。体調を整えたうえで、ぜひ、子どもたちの様子を見に来校ください。

●校内作品展が行われています。ぜひ、ご覧ください。

来週2月13日(火)から2月16日(金)までの期間、本校の講堂にて、「校内作品展」が行われます。各自、書写(毛筆・硬筆)の作品が1点、図工の作品が1点です。図工の



作品は、本人が今までの図工の作品の中で“気に入りの作品”を展示しています。素敵な作品がいっぱいあります。三小 中書写展や三小 中美術展で学校代表として選ばれた友だちの作品が展示されているのを見て、「これ、すごく上手だね。」「ここ、素敵だね。」「このところ、どうやって作ったの?」などと話をしながら見えています。保護者のみなさんも、ぜひ、子どもたちの作品をご覧ください。そして、お子さんには、「なぜ、この作品を選んだの?」「どこを頑張ったの?」なども尋ねていただき、本人の『推しポイント』を聞いてみてください。そして、ぜひ、褒めてあげてください。